

新『小学校学習指導要領』（平成20年3月告示）と 博物館展示との関連（例）

【社会科】

・下線は嶋田

学年	目 標	内 容	※取り扱い	関連する展示等
第 6 学 年	(1) 国家・社会の発展に大きな働きをした先人の業績や <u>優れた文化遺産</u> について興味・関心と理解を深めるとともに、 <u>我が国の歴史や伝統</u> を大切に、国を愛する心情を育てるようにする。	<p>(1) 我が国の歴史上の主な事象について、人物の働きや<u>代表的な文化遺産</u>を中心に<u>遺跡や文化財、資料などを活用して調べ、歴史を学ぶ意味を考えるようにするとともに、自分たちの生活の歴史的背景、我が国の歴史や先人の働きについて理解と関心を深めるようにする。</u></p> <p>ア <u>狩猟・採集や農耕の生活</u>、古墳について調べ、<u>大和朝廷による国土の統一の様子</u>が分かること。その際、神話・伝承を調べ、国の形成に関する考え方などに関心をもつこと。</p> <p>イ 大陸文化の摂取、大化の改新、大仏造営の様子、貴族の生活について調べ、<u>天皇を中心とした政治</u>が確立されたことや日本風の文化が起こったことが分かること。</p> <p>ウ <u>源平の戦い</u>、鎌倉幕府の始まり、元との戦いについて調べ、<u>武士による政治</u>が始まったことが分かること。</p> <p>エ 京都の室町に幕府が置かれたころの代表的な建造物や絵画について調べ、室町文化が生まれたことが分かること。</p> <p>オ キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一、江戸幕府の始まり、参勤交代、鎖国について調べ、戦国の世が統一され、<u>身分制度</u>が確立し武士による政治が安定したことが分かること。</p> <p>カ 歌舞伎や浮世絵、国学や蘭学について調べ、町人の文化が栄え新しい学問が起こったことが分かること。</p> <p>キ 黒船の来航、<u>明治維新</u>、<u>文明開化</u>などについて調べ、<u>廃藩置県や四民平等などの諸改革</u>を行い、欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことが分かること。</p> <p>ク 大日本帝国憲法の発布、日清・日露の戦争、条約改正、<u>科学の発展</u>などについて調べ、我が国の国力が充実し国際的地位が向上したことが分かること。</p> <p>ケ <u>日華事変</u>、<u>我が国にかかわる第二次世界大戦</u>、日本国憲法の制定、<u>オリンピックの開催</u>などについて調べ、戦後我が国は民主的な国家として出発し、<u>国民生活が向上</u>し国際社会の中で重要な役割を果たしてきたことが分かること。</p>		<p>【人文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展示全体 ・考古～石器、縄文土器、弥生土器、復原された竪穴住居、縄文料理ジオラマ等々 ・古代～城柵跡の出土品、木簡、「後三年合戦絵詞」等、 ・中世～仏像、古銭、出土した農具、古地図、武具等 ・近世～秋田の武家や商家、農業、海運、林業、鉱山業等の展示 <p>【真澄】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・江戸時代の暮らしたの様子を描いた図絵 <p>【人文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近現代～戊辰戦争、地租改正、自由民権運動、戦争等にかかわる展示 ・明治～大正～昭和の文化 <p>(教科書、新聞、雑誌、蓄音機、ラジオ、シン、テレビ等)</p>

	<p>※<u>児童の興味・関心を重視し、取り上げる人物や文化遺産の重点の置き方に工夫を加えるなど、精選して具体的に理解できるようにすること。</u>その際、ケの指導に当たっては、児童の発達の段階を考慮すること。</p> <p>※歴史学習全体を通して、<u>我が国は長い歴史をもち伝統や文化をはぐくんできたこと、我が国の歴史は政治の中心地や世の中の様子などによって幾つかの時期に分けられることに気付くようにすること。</u></p> <p>※「神話・伝承」については、古事記、日本書紀、風土記などの中から適切なものを取り上げること。</p> <p>※アからケまでについては、例えば、次に掲げる人物を取り上げ、人物の働きを通して学習できるように指導すること。</p> <p>卑弥呼、聖徳太子、小野妹子、中大兄皇子、中臣鎌足、聖武天皇、行基、鑑真、藤原道長、紫式部、清少納言、平清盛、源頼朝、源義経、北条時宗、足利義満、足利義政、雪舟、ザビエル、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康、徳川家光、近松門左衛門、歌川(安藤)広重、本居宣長、杉田玄白、伊能忠敬、ペリー、勝海舟、西郷隆盛、大久保利通、木戸孝允、明治天皇、福沢諭吉、大隈重信、板垣退助、伊藤博文、陸奥宗光、東郷平八郎、小村寿太郎、野口英世</p> <p>※アからケまでについては、例えば、世界文化遺産、国宝、重要文化財に指定されている我が国の文化遺産の中から選択して取り上げるなど、代表的な文化遺産を通して学習できるように配慮すること。</p>	<p>【人文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展示全体 <p>【人文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中世～近世 秀吉の朱印状 家康の黒印状 <p>◇企画展示コーナー等</p> <p>【人文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国宝「線刻千手観音等鏡像」 他多数
<p>* 指導計画の作成に当たって</p>	<p>(2) 博物館や郷土資料館等の施設の活用を図るとともに、身近な地域及び国土の遺跡や文化財などの観察や調査を取り入れるようにすること。</p>	